

建てかえ対象校の選定結果について

「横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針」に基づき、9月13日（水）に建替対象校選定会議を実施し、建替えを実施する学校として、次の3校を選定しましたので報告します。

1 建替対象校

- 横浜市立汐見台小学校（磯子区）
- 横浜市立都岡小学校（旭区）
- 横浜市立上菅田小学校（保土ヶ谷区）

2 選定の経過

(1) 候補校の選定

建替えの候補校については、次の3つの要素が重要と考え計8校を選定し、国庫補助の導入に必要な耐力度調査を実施しました。

ア 学校運営上、機能面で課題のある学校（バッテリー/クラスター型(※)の4校）

※2つの教室が対になって、1つのユニットを構成し、これを1単位として学校全体にぶどうの房（クラスター）のように配置した形式

- イ 平均築年数が古い学校（上位3校）
- ウ 平均築年数が古く、学校統合の可能性のある学校（1校）

(2) 選定の考え方

「ア 学校運営上、機能面で課題のある学校」においては、次の学校の選定を見送り、1校を選定しました。

- ①耐力度調査の結果、大部分の棟で耐力上支障がないと判定され、計画期間中に国費の導入が見込めず、別途改善方法について検討する必要が生じた学校（1校）
- ②耐力度調査の結果、体育館を含む複合棟で、引き続き耐力度調査を行う必要があり、判定までに時間を要することとなった学校（1校）
- ③民地との境界が一部定まっていないため、建築基準法上、建替工事を行うには課題があり、解決に時間を要する学校（1校）

「イ 平均築年数が古い学校」においては、次の学校の選定を見送り、1校を選定しました。

- ①耐力度調査に使用する耐震補強工事の構造計算の数値が、機械処理されていないため、調査の結果判明に時間を要し、今回の選定会議への付議を見送った学校（1校）
- ②接道要件が整っていないため、建築基準法上、建替工事を行うには課題があり、解決の目途が当面立たない学校（1校）

（裏面あり）

「ウ 平均築年数が古く、学校統合の可能性のある学校」においては、平均築年数も古く、施設配置に一部課題のある学校でもあるため、機能改善効果も高いと判断し、1校を選定しました。

このような検討の経過で、合計3校を選定しました。

3 今後のスケジュール見込み

平成29年度 地域等調整、基本構想

平成30年度 基本設計

平成31年度 実施設計

平成32年度 工事着手

平成34～35年度 建替校竣工